

鹿嶋神社の夏

「どうして氏神様にお参りすることが大切なのか？」という氏神様(鹿嶋神社)は、私たちの住んでいる地域の人々をお守りくださっているからです。ですから、ご家族一人一人をいつも守って下さっている氏神様にお参りして感謝申し上げることがとても大切なことなのです。

夏の祈願祭

交通安全祈願 ~新車・中古車を購入した時にお祓いを受けます~

交通事故は、ちょっとした不注意や心のゆるみから発生するものです。お祓いにより、車を清めて神さまのご加護をいただきます。新車や中古車を購入した折に、交通安全祈願を行い、無事故を祈りましょう。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・お神酒・ステッカー・本革製キーホルダーを授与します。



初宮詣 ~生後 30 日前後にお祓いを受けます~

初宮詣は、赤ちゃんが授かったことへのお礼とお子様のすこやかな成長とを祈り、お子様を氏神さま(地域をお守りくださる神さま：鹿嶋神社)にお目かけ、一人の人間として認めていただく行事です。参拝日は生後三十日前後といわれていますが、赤ちゃんの健康やお母さんの産後の回復を見てご参拝ください。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・お喰初め食器セット・歯固めの石を授与します。

安産祈願 ~妊娠 5 ヶ月目の都合のよい日にお祓いを受けます~

お母さんのおなかの中に赤ちゃんが宿ると、五ヶ月目の戌の日に『帯祝い』が行われます。戌の日を選ぶのは、犬が安産であることにあやかるものです。安産祈願の御祈禱(お祓い)は、戌の日の前のご都合のよい日においでいただき、戌の日に『帯祝い』ができるように準備をします。平安無事に赤ちゃんが誕生するようにお祈りしましょう。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・腹帯・お神酒を授与します。

清 祓 い ~身に付いた一切のけがれをお祓いいたします~

「最近、病気がちで…」 「ケガが多くて…」 など、大きな病気やケガではないけれど、どうも調子が良くないと感じる方、また「最近良くないことが続く」「気持ちはどうもすっきりしない」などを感じる方がいます。神道ではこのような状態を「けがれ」といいます。清祓いとは、この「けがれ」をお祓いにより取り除き清らかな普通の生活に戻るための祈禱のことです。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・開運銚・お神酒を授与します。

水子慰霊祭 ※要予約 玉串料 1万円、祈願受付時間：午後 1 時~午後 3 時まで

この世に生まれることが出来なかった赤ちゃんの御霊(みたま)を慰めます。

健康・身上安全祈願 ~あなたの健康と身上の安全をお祈りいたします~

健康が一番だと分かっている、体に負担をかけ無理をすることも度々だと思います。健康と身上の安全をお祈りし、神様のご加護をいただきます。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・お神酒・守護銚を授与します。

《同級会での厄払い、還暦などの団体祈禱のお勧め》

鹿嶋神社では、来年のお正月の同級会での団体祈禱の申込みを受けています。お申込みは、日時とだいたいの参列人数が分かれば結構です。お早めにお申込み下さい。お正月に同級会を開こうとお考えの方、多くの友人とともにお祓いを受け、無病息災と幸せを祈りましょう。

来年の厄年、還暦の方は ○厄祓い/男 42 歳(昭和 53 年生) 女 33 歳(昭和 62 年生)

○還 暦/男女 61 歳(昭和 34 年生) ※年齢は数え歳 ※団体は、10 名以上です。

白河地方の総氏神様
鹿嶋神社
TEL (0248) 23-3079
http://www.kashimajinja.jp

七五三のお参りについて

~七五三詣は、男の子が 3 歳・5 歳、女の子が 3 歳・7 歳のお祝いです~

七五三は、3 才を「髪置(かみおき)」・5 才を「袴着(はかまぎ)」・7 才を「帯解(おびとき)」と言い、いずれも乳幼児期から子供への成長を感謝し、さらに健やかで美しく聡明に育つようにと氏神さま(鹿嶋神社)に参詣し、お願いする行事です。七五三と言えば 11 月 15 日ですが、鹿嶋神社では 9 月 22 日から七五三のご祈禱(お祓い)ができます。

【七五三期間】

9 月 22 日(土)~ 11 月 25 日(日)

【祝い年】七五三は、数え年でも満年齢でもできます。

3 歳 男・女の子：平成 28 年生(数え年) 又は 平成 27 年生(満年齢)

5 歳 男の子：平成 26 年生(数え年) 又は 平成 25 年生(満年齢)

7 歳 女の子：平成 24 年生(数え年) 又は 平成 23 年生(満年齢)

【祈禱受付時間】

午前 9 時より午後 4 時まで 随時受付

※平日はご予約の上おいでください。

七五三期間中の土・日・祝日のご祈禱(お祓い)は、予約不要です。

【お初穂(祈禱料)】七五三詣のご祈願は、お子様一人 5,000 円です。



鹿嶋神社

七五三の御祈禱を受けた方にお神札・お守り・千歳飴・守護矢・折り紙「日本の神話」の小冊子・特製「ディズニーぬりえ」を授与しています



~夏まつりのご案内~

【夏越の大祓(なごしのおおはらえ) ~この夏を元気に過ごす神事です~】

夏越の大祓は、夏の暑さによる精神のおとろえを防ぎ、正月からの半年の間に知らず知らずのうちに身についた罪(つみ)・穢(けが)れを祓う神事です。罪穢れを祓い、茅の輪(ちのわ)をくぐり清らかな心をとりもどし、残り半年の家の安全・無病息災を祈ります。ご家族みなさんでおいでになり茅の輪をくぐり、この夏を元気に過ごしましょう。夏越の大祓のお祓いを受けた方に御札(おふだ)をお送りいたします(発送は 8 月 1 日以降)。なお、7 月 29 日 15:00 に「夏越の大祓」を執行いたします。この大祓に参列された方には、期間限定の「茅の輪守り」と「お神酒」を授与いたします。

【茅の輪くぐりの期間】7 月 1 日(日)~29 日(日)まで

【お初穂】200 円(御札をお送りします)

【夏越の大祓日時】7 月 29 日(日)15:00

【夏越の大祓 お初穂】200 円(すでに茅の輪くぐりで初穂を納めた方は無料。)

参列者に「茅の輪守り」「お神酒(180ml)」を授与します。

【夏季限定授与品茅の輪守り(ちのわまもり) お初穂】500 円



茅の輪



茅の輪守り
500 円



夏越大祓参列者授与品
(茅の輪守り、お神酒)

【七夕まつり ~あなたの願いを短冊に...~】

鹿嶋神社では、七夕まつり期間中笹竹を参道に設置し、笹飾りができるようにしています。短冊、ペンなどの必要な道具は用意しておりますので、この機会にぜひご参拝ください(無料です)。なお、8 月 7 日に七夕祭を執行し、皆さんの願いが神さまに届くようにお祈りします。

【七夕まつり期間】7 月 29 日(日)~8 月 7 日(火)



【ご神木の芽ばえをお頒けします】

期間：7 月~8 月中旬ごろまで

鹿嶋神社の境内には、ご神木の杉やもみじ、銀杏などの芽ばえがたくさん出ています。この芽ばえを神社にお参りにおいでになった方にお頒けします。

ご参拝の記念にお持ちいただいて街に緑を増やしましょう。

【祈禱受付時間】

午前 9 時~午後 4 時

※平日はご予約の上おいでください。

祈禱受付時間内でも不在の場合がありますので、電話でご確認の上おいでください。

※お守りお神札の授与時間は、祈禱受付時間内です。

【御初穂(祈禱料)について】

七五三詣のご祈願は、
お一人 5,000 円です。

初宮詣・交通安全・厄祓いなど、
個人のご祈願は、1 祈願 5,000 円です。

平成30年 白河



提灯まつり

保存版

<http://www.kashimajinja.jp>

9月14日(金)~16日(日)

~白河提灯まつりのいわれ~

日本三大提灯まつり(白河・弥彦・一色)の一つに数えられている白河提灯まつりは、白河地方の総鎮守として、古くから人々の尊崇を集めてきた鹿嶋神社の例祭として、四世紀に渡り隆盛を極め、白河の人々の精神文化の歴史、いわば心のよりどころとして、伝えられてきました。現在行われている神輿の町内渡御・提灯行列・屋台・山車の引き廻し等の祭りの形態は、徳川家綱時代、明暦3年(1657年)に藩主本多能登守忠義が神輿を寄進したことにより成立し、祭礼の型も幕府の許可を得て、別名【儀式まつり】といわれる程武家社会の格式を導入した独特の祭りとして白河の地に受け継がれています。現在は、参加町も23町と当初に倍する数となり老若男女、市民をあげての祭りに発展しました。なお、行列を最初から最後まで観る所要時間は、約2時間です。

【提灯行列の出発順番のご案内】 先頭の先達(せんだつ)から順番に出発し、最後の宮本(みやもと)出発までおよそ2時間を要します。

14日(一日目)・16日(三日目)
 1先達(愛宕町)、2大工町、3新蔵町、4本町、5南町、6年貢町、7馬町、8中町、**9横町・田町**、10大町、11金屋町、12天神町、13昭和町、14向寺、15鍛冶町、16道場町、17丸の内、18登町、19会津町、20旭町、21中田、22宮本(桜町)
 ※鹿嶋神社の神輿は、**横町・田町**の2町が担ぎます。

15日(二日目)
 1先達(愛宕町)、2大工町、3新蔵町、4本町、5南町、6年貢町、7馬町、8中町、**9大町**、10横町・田町、11金屋町、12天神町、13昭和町、14向寺、15鍛冶町、16道場町、17丸の内、18登町、19会津町、20旭町、21中田、22宮本(桜町)
 ※鹿嶋神社の神輿は、**大町**が担ぎます。

【鹿嶋神社】

14日 先達出発	午後6時30分
神社神輿出発	午後7時20分
宮本出発	午後8時30分
16日 先達到着	午後7時15分
神社神輿到着	午後8時05分
宮本到着	午後9時15分

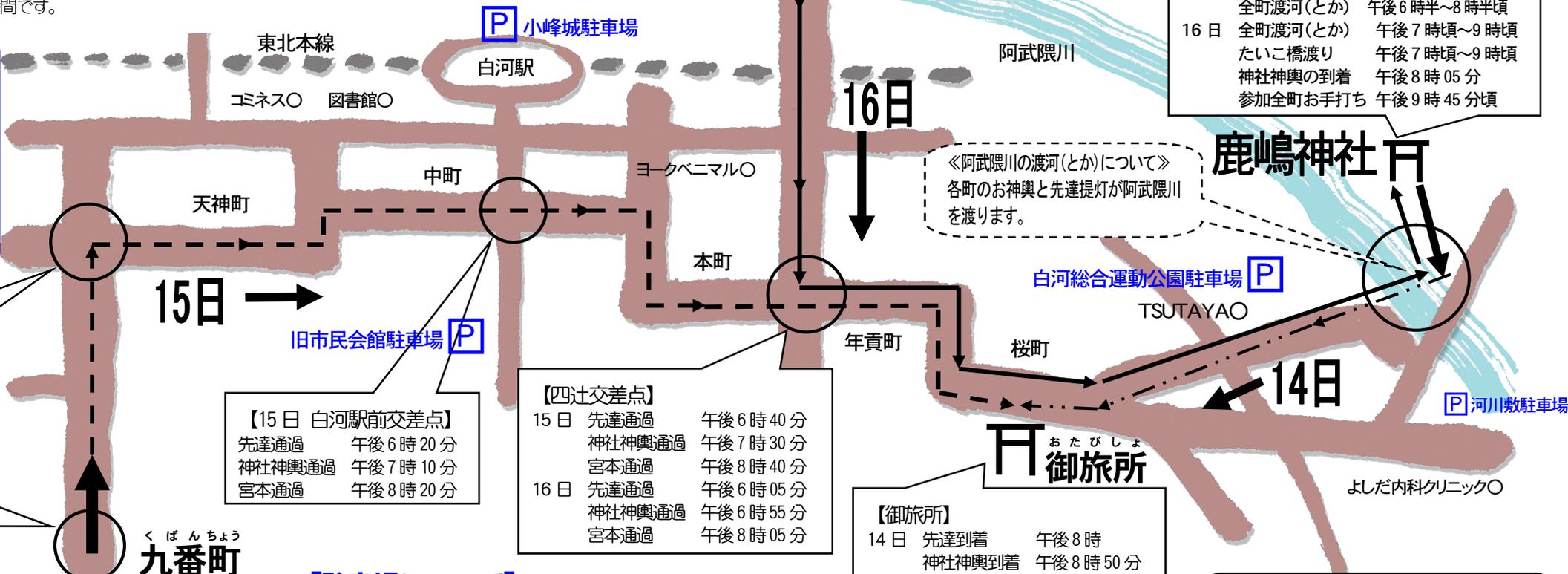
【見所】

14日 神社神輿の出発	午後7時20分
たいこ橋渡り	午後6時半~8時半頃
全町渡河(とか)	午後6時半~8時半頃
16日 全町渡河(とか)	午後7時頃~9時頃
たいこ橋渡り	午後7時頃~9時頃
神社神輿の到着	午後8時05分
参加全町お手打ち	午後9時45分頃

【平成30年 祭り札(首掛け用)】

多数希望方、早申込

神社にて頒布中 1体300円



【15日 天神神社前】

先達通過	午後5時50分
神社神輿通過	午後6時40分
宮本通過	午後7時50分

【15日 九番町】

先達出発	午後5時
神社神輿出発	午後5時50分
宮本出発	午後7時

【15日 白河駅前交差点】

先達通過	午後6時20分
神社神輿通過	午後7時10分
宮本通過	午後8時20分

【四辻交差点】

15日 先達通過	午後6時40分
15日 神社神輿通過	午後7時30分
15日 宮本通過	午後8時40分
16日 先達通過	午後6時05分
16日 神社神輿通過	午後6時55分
16日 宮本通過	午後8時05分

【御旅所】

14日 先達到着	午後8時
14日 神社神輿到着	午後8時50分
14日 宮本到着	午後10時
15日 先達到着	午後7時
15日 神社神輿到着	午後7時50分
15日 宮本到着	午後9時



【駐車場について】

※鹿嶋神社駐車場は、ご利用になれません。
 ※白河総合運動公園駐車場、小峰城駐車場、河川敷駐車場(よしだ内科クリニックさんの向かい側が入口になります)、旧市民会館駐車場をご利用ください。
 なお、運動公園駐車場・旧市民会館駐車場は、行列がすべて通過するまで車の出し入れはできません。

--- 14日行列経路(鹿嶋神社~御旅所)
 - - - 15日行列経路(九番町~御旅所)
 ——— 16日行列経路(向寺~鹿嶋神社)
 ※○印は、見所です ※ 時間は予定時刻です